

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平城宮跡歴史公園構内配電線路改修設計業務
業務概要	高圧受変電設備検討1式、電気設備設計1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 国営飛鳥歴史公園事務所長 松本 浩 奈良県高市郡明日香村大字平田538
契約年月日	令和2年1月17日
契約業者名	(株)スリーエスコンサルタンツ
契約業者の住所	大阪府大阪市北区中崎西2-4-12
契約金額	18,700,000円(税込み)
予定価格	18,821,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、国営平城宮跡歴史公園へ電力を供給する電気設備の詳細設計を行うものである。</p> <p>現在、国営平城宮跡歴史公園では、文化庁所有の電気設備(キュービクル及び配線設備)にて受電している電気を分配利用し公園管理を行っているが、文化庁所有の電気設備は耐用年数が超えているものが存在し施設老朽化が著しく、漏電等の不具合も発生しており、電気供給が不安定な状況となっている。</p> <p>一方、現在建築中の第一次大極殿院南門(以下、南門という。)は、第一次大極殿院建造物復原整備計画に基づき、令和3年度末までに完成させる必要がある。南門の完成後は、施設管理を行うために電気使用量が増加し、文化庁所有の電気設備への負荷が増加するため、安定的な電気供給の不安要素が現在よりも更に増すことになり、このままの状況が続くと公園管理への影響のみならず、文化庁側の施設にも影響を及ぼす可能性があるため、南門完成までに公園単独の電気設備を確保する必要がある。</p> <p>公園単独の電気設備を確保するための電気設備工事は、既存施設の配管・配線の切り直しを行いながら施工することから、約18ヶ月の工期が必要である。また、電線路改修設計は約6ヶ月の履行期間が必要であり、電気設備工事の工期を考慮すると、緊急に電線路改修設計を進める必要がある。</p> <p>本業務は、簡易公募型プロポーザル方式で公示をしたが参加者がいなかったため、発注内容を見直し再公示したが参加者がいなかった。このため、競争参加条件を満たす全ての業者を選定し、複数回、指名競争入札(総合評価落札方式)により指名を行ったが、参加意思を示した者は1者のみとなり競争が成立しなかった。</p> <p>以上より、南門完成の令和3年度末までに電気設備を確保するためには、公告期間等を短縮してもなお電気設備工事及び電線路改修設計の工期・履行期間を確保することが出来ないことに加え、競争参加可能な者へ複数回に渡り受注意思等の確認を行ったが受注意思を示した者は1者しかいなかったことから、上記業者と随意契約を行うものである。</p>
業務場所	奈良県奈良市二条大路南3丁目5-1国営飛鳥歴史公園事務所平城分室管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和2年1月18日
履行期間(至)	令和2年8月31日
備考	落札率 99.36%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI) <http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。